



パワー

(電力・動力)

2000

秋

株式会社 **ホンマ電機**
情報紙41号

発行所
株式会社 ホンマ電機
神奈川県相模原市上鶴間1丁目11-1
電話 042(746)1616(代)
発行責任者 本間 俊三

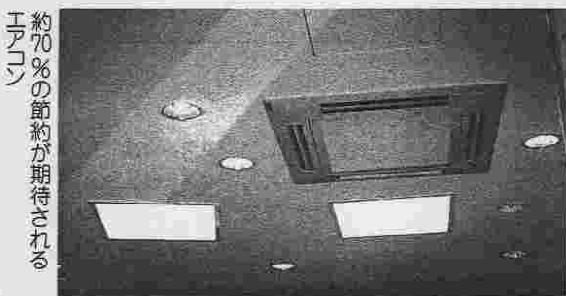
BUSINESS フィールド

当社の古くからの顧客である理容店「マキシム・ナカイ」が、十月二十一日、座間店をリニューアルオープンしました。店内の改装に伴い、エアコンも省エネ型エアコン「スーパーハイパーター70」に入れ替えました。ダイキン製スーパーハイパーター70は、従来

設置されていたエアコンに比べ、消費電力で約70%の電力が節約されます。また、静音性に優れ、室外機は、住宅地に適用される騒音規制値45デシベルをクリアしました。採用されたお客様からは大変喜ばれております。



小田急線座間駅前「ヘアショップ・なかい座間店」



約70%の節約が期待されるエアコン

省エネ型エアコンへの入れ替え進む

マキシム・ナカイ 座間店 店内改装によるエアコン更新

PCBBはトランスやコンデンサーなどの電気機器の絶縁油として大量に使用されてきましたが、昭和四十七年に行政指導で製造が中止され、昭和四十九年「化学法」により特定化学物質に指定されました。このことにより製造、輸入、新規使用が原則禁止となったのです。但し、電気機器など密閉系の使用についてはその使用期限が切れるまで使用が認められておりました。

法規制から三十年たった今日、使用中のPCBB含有機器がごくぞくと寿命になり、使用期限切れの時期にきていることから、その保管と処理の問題がクローズアップされてきました。

PCBB含有機器の含有量と濃度

PCBBの含有量(濃度)は、それぞれ高圧トランスで平均六〇〜八〇kg(六〇〜七〇%)、高圧コンデンサー平均二〇〜三〇kg(四〇〜四五%)、蛍光灯など数g、柱上トランス平均数g(三〜三〇ppm)です。

保管あるいは使用中の数量は、高圧トランス・コンデンサー約四〇万台、蛍光灯や家電製品約七〇万台、柱上トランス約四百万台。〔平成九年環境庁集計〕



約50kgのPCBBが入っていると推測される高圧トランス

PCBB含有機器の保管

使用期限が過ぎた含有機器に關しては移動を禁止し、施設内にて適切な保管管理が義務づけられています。

先進国のPCBB処理

PCBBは、不燃性や安定性、絶縁性、電氣的特性に優れているため、電気機器などの絶縁油として世界中で二〇万トン以上使われてきました。PCBBが使用された先進国の多くは、PCBBの処理が完了もしくは処理を実施中であり、廃絶までの道筋が示されています。

早急な国の施策を求める

PCBBの残留性分解しにくく、と長距離移動性を考えると、日本からPCBB汚染が、世界中に拡散することは予想されます。廃絶や処理に關しては、保管者や事業者に任せるだけでなく、先進国として早急な対策が求められています。

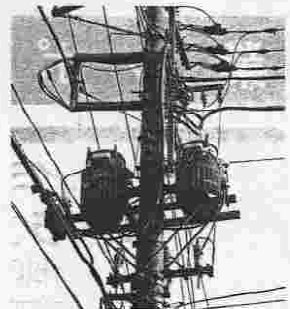
PCBBはどくどくに消えた

電気設備業界の抱えるPCBBの課題

しかし、景気低迷などによる企業倒産や工場・ビルの解体が進み、多くのPCBBが環境中に流出したのではないかと懸念されています。事実、新潟県や兵庫県の調査では、PCBB含有機器の約六〇%が行方不明になっているという恐るべきデータが示されています。厚生省のPCBB使用状況調査の中間集計によれば、保管事業所の約七割以上が無回答であり、そのうちの大部分が、行方不明となっている可能性があるという実体が明らかになりました。

日本のPCBB処理

ところが、日本では、処理事例が数例あるだけで、廃絶の道筋は示されていません。トランス台あたりの処理費数十万円は、使用者や保管者が負担することとなっています。保管と処理費の負担を嫌い、行方不明となるPCBB含有機器が、今、増えつつあります。



旧型は数g程度入っていましたが、現在は含有量0



小川勇夫相模原市長や中本たえい衆議らも出席して



もりあがる盛夏の宵のたのしい集い

地域ふれあいビアパーティー

恒例の本間としぞう後援会がさる八月六日午後五時から、長鳴神社境内で賑やかに催され、中和田地区や山形県人会の人々約三五〇人が納涼をかねて集い、なかなかの盛会でした。

当日は晴天でかなり暑かったせいか、ビールが飛ぶように売れました。中和田隣子連の古典芸能などを鑑賞しながら、互いふれあいを楽しむ、夏の宵のひとつときでもありました。

当社社屋の玄関前に約二坪の花壇ができて、色とりどりの美しい花を咲かせ、ゆききの人々をなごませてくれます。八月中旬頃より初秋に咲く花で、ほうき草、葉ケイトウ、コリウス、トウカフシ、黄花コスモス、ペチュニア、ペンタス、ブルーサルビア、メランポジウムなどです。十月には冬・春向きの花に植え替え、今後は四季折々の花壇を楽しもうと思っております。



社屋前の美しい花壇

四季の花を楽しむ 社屋前に花壇



③7 近況報告



わらび座創立50周年記念作品

歌舞集 **21・飛翔** ひしよ

2001年2月7日(水) 18:30開演(開場18:00)

グリーンホール相模大野

入場料

指定席S席 4,500円

自由席大人 3,500円

高校生以下 2,500円

(消費税込み、当日500円増し)

〈チケットお問合わせ〉

わらび座を楽しむ会

本間俊三 ☎042-747-1188

■上演内容■

第一部「波濤をこえて」

和太鼓と舞踊による組曲

「海風」「屈」「宝風」

第二部歌舞集「歩み」昨日・今日・そして明日へ

「舞い立ち・花舞い」「大・黒・柱」

「海幸」「婆ンば舞い」「峠をこえて」

「白鷺の詩」「孤高の牡鹿」

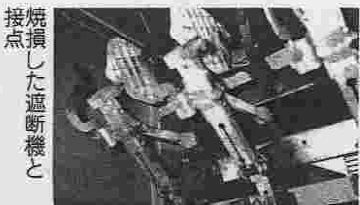
「舞い止め・明日を綾織る」



事故 高圧遮断機の焼損事故

十月初旬、顧客のスーパーマーケットから店内が停電しているとの連絡を受けました。緊急サービス班が出向き調べると、高圧遮断機の接点部分が焼損し、更に地絡していることが判明しました。

原因は、主任技術者による不完全な投入操作によるものでしたが、焼損地絡によつてき線事故に発展、周辺地域の停電へと波及する重大事故でした。投入操作には、相当な力を必要とするため、高齢の主任技術者が高圧遮断機を操作することに、課題を残した事例でありました。



交換した遮断機

焼損した遮断機と接点

相模大野 地域ネットワーク

「すずめの会」は相模大野地域の街づくりについての話し合いや、会員相互の親睦を図ることを目的として、黒河内先生を会長に本間市議の提案で発足しました。

今日では議員や党派の壁をこえて地元の由比昭男議員、清洲誠之議員、加藤明徳議員との賛同も得た、相模大野の強力な親睦団体に発展しました。

十月十日開催された「実りの集い」は、第一部「メディアカルセンターでの黒河内先生講演「中高年の健康」、第二部「グリーンホール・レストランでの盛大な懇親会」でした。講演は約百人の会員を前に、簡潔にユーモアを交えての瞬く間の40分間でした。また、懇親会には、ご多忙のところを小川勇夫市長も出席され、親しく会員らと歓談して



左・黒河内会長、中央・小川市長、右・本間市議と瀬戸自治連会長

地元の要望や声に耳を傾けておられました。会の今後の活動として、小川市長を激励・支援すること、相模大野駅西側地区再開発に対して、良い街づくりの観点から、前向きに真剣に取組むことなどが決議されました。



夜のまんどろパレード

まんどろフェスティバルとは、相模大野地域の秋のお祭りで、十月十四・十五日、盛大に開催されました。

相模大野まんどろまつりは地域づくりの環として始まり、今年で十二回目を迎えました。今年の特徴は、従来の中央公園会場に加えて女子大通りを一部通行止めとし、民謡流し・花笠パレードやまんどろ神輿などのイベントを催したことです。通行止めでは相模原南警察の絶大な協力を頂きました。



女子大通り民謡流し・花笠パレード



昼の中央公園会場

「すずめの会」実りの集い

「すずめの会」まんどろフェスティバルに参加

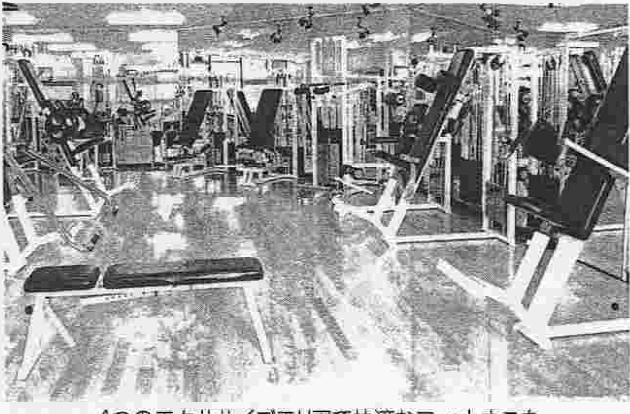
● 企業ルポ ● お客様紹介 ④

OSC (株)オガタスイミングクラブ
スポーツクラブOSC
 相模原市若松5-19-5

支配人 浅野 武氏

平日/午前9時~午後10時
 日・祝日/午前9時~午後6時

☎ (042) 743-4431 (代)
 FAX (042) 747-6836
 ☎フリーダイヤル0120-40-4431



25Mx13コースのビッグサイズ、快適スイミングは2面プールで

4つのエクササイズエリアで快適なフィットネスを

スポーツクラブOSC
 (株)オガタスイミングクラブ

- 代表取締役 小方佳光氏
- 設立 昭和56年12月
- 従業員 80名
- 事業内容 会員制スポーツクラブ

スポーツクラブOSCは当初、泳ぐだけのスイミングクラブとして発足しましたが、時代の健康指向を映し多彩な施設をもつトータルフィットネスクラブとして発展、人々の健康維持に貢献しています。

同クラブでは身体と精神のベストバランスを、3つのゾーンの相乗効果で実現することを目標に、鉄筋4階建て(延べ床面積4千㎡)の各フロアに充実した施設を展開しています。

1・エアロビクスゾーン(1F)は、ボディソニック(体感音響)システム完備の本格的スタジオで、自身の体力や年齢に合ったレッスンプログラムを選択できます。2・

アクアゾーン(2F)は、快適スイミングを楽しむ25℃の2面プールがあり、フィットネス効果の高い個人に合った多彩なプログラムが用意されています。3・トレーニングゾーン(3F)は、4つのエクササイズエリアで最新のマシンによる、トータルボディコンディショニングを効率よく行い、確実なフィットネス効果をあげます。

同クラブの特徴は、充実したフィットネスライフを気楽に楽しむために、**低料金システム**や、いつでも自由に施設を利用し、会員のニーズに合わせたプログラムに参加できるシステムを確立していることです。

会員たちが参加する主なコースを紹介すると、**子どもコース・スイミング**は、マタニティ、ベビー、2歳児、幼児・児童、学生、選手育成コースなど。**体操**は幼児・児童、学生、選手。**クラシックバレー**、**モダン**

バレー、**ダンスキッズ**など。特に子どもの体力や人格にあった適切な指導が行われています。プールでの**成人コース**は、**スイミングと水中運動**(ウォーキング・腰痛体質改善・流水散歩など)があります。水中運動は泳がず、水中で軽い運動を行い、水のかで関節に負担をかけず筋力や心肺機能を高めます。まさに高齢化社会での中高年の健康維持に適っており、人気も高く、多くの人々に利用され定着しています。「継続は力なり」とか。

ホンマ電機では長年、クラブの電気設備や保全を担当しています。



アクアビクス、音楽に合わせた水中運動でシェイプアップ効果バツグン